

●「矢作川の減災に係る取組方針(令和元年5月一部改定)」において取組内容の詳細のみ追記した場合は、文字を太字にしています。

●ホームページ等の調査により、平成30年度の実施と平成31年度の予定を確認した項目は「青字」で記入しています。

新規追加項目
変更項目

矢作川圏域大規模氾濫減災総合協議会

具体的な取組の柱 事項	取組内容	取組内容の詳細	実施期間	実施する機関	平成28年度 実施	平成29年度 実施	平成30年度 実施	平成31年度 実施	令和2年度 実施予定	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度				
(1) 逃げ遅れゼロに向けた取組み																		
(2) わかりやすい情報提供等【高頻度洪水・想定最大規模洪水別の取組み】																		
⑤ 避難場所、避難ルートの検討		●対象の要配慮者利用施設における避難確保計画の作成・避難訓練を実施するとともに、避難確保計画の作成状況、避難訓練の実施状況については、毎年、協議会等の場において進捗状況を確認(※太字は追加)	平成28年度から順次実施	岡崎市				●該当の要配慮者施設に対して避難確保計画の作成、提出の依頼を実施	●該当の要配慮者施設に対して避難確保計画の作成、提出の依頼を実施	継続予定								
				碧南市				●未作成施設への避難確保計画作成の依頼を継続実施	●未作成施設への避難確保計画作成の依頼を継続実施	●未作成施設への避難確保計画作成の依頼を継続実施								
				刈谷市														
				豊田市					●要配慮者利用施設管理者に向けて説明会・個別相談会を実施	●新たな浸水想定区域図(籠川L2)の公表に伴う対応(避難確保計画の作成対象となる施設の再選定、避難確保計画の作成依頼)	●新たな浸水想定区域図(逢妻女川L2)の公表に伴う対応を予定							
				安城市					●要配慮者利用施設管理者に向けて説明会・避難確保計画の作成支援会を実施									
				西尾市					●実施なし		●実施なし	●要配慮者利用施設管理者に向けて説明会・避難確保計画の作成支援会を実施予定						
				知立市							●市内対象施設での計画策定完了、訓練実施							
				高浜市						●要配慮者利用施設への避難確保計画作成説明会の実施	●新規対象施設に対し説明を実施	●新規対象施設に対し計画作成を支援する						
				幸田町														
				愛知県														
				西三河建設														
				知立建設														
				豊田加茂建設														
				⑥ 避難勧告等発令エリアの検討		●想定最大規模洪水による洪水浸水想定区域等をもとにした避難勧告等発令エリアを検討	平成28年度から順次実施	岡崎市		●浸水想定区域の見直しを行い、マニュアルの修正を行う		●避難勧告マニュアルの修正を実施	●避難勧告マニュアル修正済み予定					
碧南市		●見直し・検討						●継続検討	●浸水想定区域をもとに、避難勧告等発令対象の地区を整理	●県管理河川の浸水予想図が公表されることに伴い、避難勧告等発令対象の地区の見直しを予定								
刈谷市								●検討	●検討	●引き続き検討								
豊田市		●ホットラインの内容確認						●ホットラインの活用方法検討	●避難勧告等発令対象エリア、避難勧告マニュアルの修正検討	●避難勧告等発令対象エリア、避難勧告マニュアルの修正検討								
安城市		●H28年度豊橋河川事務所に支援を依頼						●矢作川ホットライン想定(安城市)を参考にしながら、エリアを検討	●引き続き検討									
西尾市								●県想定最大浸水想定発表後に作成	●避難勧告等発令対象エリアの検討、避難勧告マニュアルの修正検討	●避難勧告等発令対象エリアの検討、避難勧告マニュアルの修正予定								
知立市		●地域防災計画、水防計画、境川・猿渡川流域水害対策計画	●地域防災計画、水防計画、境川・猿渡川流域水害対策計画					●地域防災計画、水防計画、境川・猿渡川流域水害対策計画	●地域防災計画、水防計画、境川・猿渡川流域水害対策計画									
高浜市									●避難勧告等発令対象エリアの検討、避難勧告マニュアルの修正検討	●避難勧告等発令対象エリアの検討、避難勧告マニュアルの修正検討								
幸田町																		
愛知県																		
西三河建設									●区域図の作成を行う	●乙川、矢古、広田川の浸水想定区域図、浸水予想図作成・公表								
知立建設									●猿渡川(水位周知河川)について想定最大規模降雨に対応した洪水浸水想定区域の作成									
豊田加茂建設										●籠川(水位周知河川)について想定最大規模降雨に対応した洪水浸水想定区域図の作成	●矢作川中流及び上流圏域内の県管理河川について想定最大規模降雨に対応した浸水予想図の作成							
⑦ 防災情報伝達ツールの改良・開発		●防災メール、ケーブルテレビ、FM放送、SNS等を活用した防災情報伝達ツールの検討(※太字は追加)	引き続き実施					岡崎市		●防災緊急メール、防災無線、SNS等を活用し情報伝達を行っている	●継続	●継続	●防災メール、ケーブルテレビ経由の情報伝達等を継続実施	●防災メール、ケーブルテレビ経由の情報伝達等を継続実施				
				碧南市		●継続検討	●継続検討	●防災メール、ケーブルテレビ経由の情報伝達等を継続実施	●防災メール、ケーブルテレビ経由の情報伝達等を継続実施									
				刈谷市				●防災メール、防災ラジオ等を活用した情報伝達を実施	●継続実施	●継続実施								
				豊田市	●防災情報伝達ツールの検討、防災メール、ケーブルテレビによる市民への情報伝達	●河川監視カメラ映像の配信、防災ラジオの基盤整備	●防災ラジオの運用開始	●避難確保計画の作成対象となる要配慮者利用施設に対して、防災ラジオを優先的に販売開始	●その他の要配慮者利用施設に対して、防災ラジオを優先的に販売予定									
				安城市		●防災ラジオ、アラート、市民向けメールは整備済現在のところ追加整備の予定なし	●防災ラジオ、アラート、市民向けメールは整備済現在のところ追加整備の予定なし	●防災ラジオ、アラート、市民向けメールは整備済現在のところ追加整備の予定なし	●防災ラジオ、アラート、市民向けメールは整備済現在のところ追加整備の予定なし									
				西尾市				●必要に応じて市公式Twitterを利用	●防災アプリ、防災メール、防災行政無線、HP、SNS等を活用し情報伝達を行っている	●防災アプリ、防災メール、防災行政無線、HP、SNS等を活用し情報伝達を予定								
				知立市		●ケーブルテレビ経由の情報伝達	●ケーブルテレビ経由の情報伝達	●ケーブルテレビやコミュニティFM経由の情報伝達	●ケーブルテレビやコミュニティFM経由の情報伝達									
				高浜市				●矢作川河川水位情報について要配慮者向け防災メールと連携	●実施なし	●新規対象施設に対して防災メール登録の案内								
				幸田町		●こうたタウンメールの実施、ケーブルテレビ経由の情報伝達	●こうたタウンメールの実施、ケーブルテレビ経由の情報伝達	●こうたタウンメールの実施、ケーブルテレビ経由の情報伝達	●こうたタウンメールの実施、ケーブルテレビ経由の情報伝達									
				豊橋河川事務所														
				矢作ダム				●ツール手法の検討	●Twitterを利用したダム情報の発信	●Twitterを利用したダム情報の発信								
				岡崎市		●緊急速報メールを活用した洪水予報等の情報のプッシュ型配信を実施している	●継続	●継続	●継続	●継続								
				碧南市		●広報にて市民に周知	●回覧板にて「へきな防災メール」の登録周知を実施	●広報による緊急速報メールでのプッシュ型配信の周知を実施	●緊急速報メールでのプッシュ型配信の周知を継続実施									
				刈谷市					●2019年豊川・矢作川連合総合水防演習・広域連携防災訓練に伴う緊急速報メール配信訓練について市広報誌による住民周知	●実施予定なし								
				豊田市		●緊急速報メールの運用開始について市広報誌による住民周知	●緊急速報メールの運用開始について市広報誌による住民周知	●緊急速報メールとよたを活用し、配信	●緊急メールとよたを活用し、配信									
				安城市				●引き続き参加	●引き続き参加									
				西尾市				●必要に応じて緊急速報メールを利用	●必要に応じて緊急速報メールを利用									
				知立市		●プッシュ型配信に伴う対応検討	●プッシュ型配信に伴う対応検討	●プッシュ型配信に伴う対応検討	●プッシュ型配信に伴う対応検討									
				高浜市														
				幸田町					●実施なし	●必要に応じて緊急速報メールを利用								
				豊橋河川事務所														
				矢作ダム					●システム手法の検討									
				●国や市町が配信している浸水情報や河川の水位情報、ダムの放流情報等を入力できるスマートフォン・タブレット端末を活用した防災アプリを開発			令和2年度	岡崎市				●実施なし	●実施予定なし					
								碧南市				●実施なし	●実施予定なし					
刈谷市																		
豊田市																		
安城市																		
西尾市								●実施なし	●実施なし									
知立市								●実施なし	●実施予定なし									
高浜市								●先進自治体の情報収集	●実施なし									
幸田町																		
豊橋河川事務所																		
●DIMAPSの利用促進に向け、全都道府県に対する説明を実施し、都道府県と災害情報共有を強化(※太字は追加)			引き続き実施	岡崎市														
				碧南市				●実施なし	●実施予定なし									
				刈谷市														
				豊田市														
				安城市														
				西尾市				●実施なし	●実施予定なし									
				知立市				●DIMAPIに関する情報収集	●実施予定なし									
				高浜市														
				幸田町														
				豊橋河川事務所														
矢作ダム																		
⑧ 水害リスクの高い区間の監視体制の整備		●観測機器の二重化など監視体制の強化として簡易水位計、CCTVカメラの増設を検討 ●危機管理型水位計配置計画に基づいて、順次整備を実施し、協議会の場等を活用して配置状況を確認(※太字は追加)	平成28年度から順次実施	豊橋河川事務所		●CCTV・簡易水位計設置位置検討												
				矢作ダム		●必要場所・箇所の検討												
			平成28年度から順次実施	豊橋河川事務所		●危機管理型水位計の設置		●危機管理型水位計の運用										
				矢作ダム				●対象無し										

●「矢作川の減災に係る取組方針(令和元年5月一部改定)」において取組内容の詳細のみ追記した場合は、文字を**太字**にしています。

●ホームページ等の調査により、平成30年度の実施と平成31年度の予定を確認した項目は「**青字**」で記入しています。

新規追加項目
変更項目

矢作川圏域大規模氾濫減災総合協議会

具体的な取組の柱 事項	取組内容の詳細	実施期間	実施する機関	平成28年度 実施	平成29年度 実施	平成30年度 実施	平成31年度 実施	令和2年度 実施予定	平成	平成	平成	平成	令和
									28	29	30	31	2
年度													
(1) 逃げ遅れゼロに向けた取組み													
3) タイムラインの作成【高頻度洪水・想定最大規模洪水別の取組み】													
①避難勧告等の発令に着目し、市町・県・国が連携したタイムラインの作成	・洪水や内水による浸水における円滑な避難に関する情報の提供を目的に、避難勧告等の発令に着目したタイムラインを作成	引き続き実施	岡崎市			・タイムライン(市)について作成済	・タイムライン(市)について作成済	・タイムライン(市)について作成済					
			碧南市			・見直し・作成	・見直し・作成	・見直し・作成					
			刈谷市			・愛知県管理河川でのタイムラインの作成	-	-					
			豊田市										
			安城市	・タイムライン策定(1/24)									
			西尾市		・29年7月台風の上陸を前提としたタイムラインを作成	・タイムラインの作成	・タイムラインの作成	・タイムラインの作成					
			知立市		・タイムライン作成	・タイムラインの作成	・タイムラインの周知	・タイムラインの周知					
			高浜市		・タイムライン作成								
			幸田町		・タイムライン作成								
			愛知県										
			西三河建設				・出水期前までに作成する	・浸水想定区域が変更に伴い、水害タイムラインを見直す					
			知立建設				・境川(洪水予報河川)・猿渡川(水位周知河川)について水害タイムラインを作成する						
			豊田加茂建設										
			名古屋地方気象台	・防災気象情報の活用等に関する講習会を愛知県と共催 ・愛知県主催会議で防災気象情報の活用について説明	・防災気象情報の活用等に関する講習会を愛知県と共催 ・避難勧告等判断基準の策定支援を愛知県と連携して実施 ・愛知県主催会議で、防災気象情報の活用について説明	・防災気象情報の活用等に関する講習会を愛知県と共催 ・市町の要望に応じた避難勧告等判断基準の策定支援	・防災気象情報の活用等に関する講習会を愛知県と共催						
			豊橋河川事務所	・ホットライン文例集の検討	・ホットライン文例集の検討	・ホットライン文例集の運用・見直し	・タイムラインを用いた訓練の実施、内容の検証・見直し						
			矢作ダム			・各体制時等を踏まえた洪水波形の作成	・豊田市(調整中)、恵那市(調整済)						
①避難勧告等の発令に着目し、市町・県・国が連携したタイムラインの作成	・水害対応タイムラインを活用して、河川管理者は洪水対応訓練を実施 また、各市は関係機関と連携して避難訓練等を実施して、明らかになった課題等を踏まえ、既にタイムラインを運用している市町においては、タイムラインの検証・見直し(※太字は追加)	平成28年度から検討着手	岡崎市				・実施なし	・実施予定なし					
			碧南市		・継続	・継続	・検証見直し	・検証見直し					
			刈谷市			・実災害の対応に基づきタイムラインの検証・見直し	・実災害の対応に基づきタイムラインの検証・見直し	・実災害の対応に基づきタイムラインの検証・見直し					
			豊田市			・災害本部訓練等による検証	・災害対策本部訓練等による検証	・災害対策本部訓練等による検証					
			安城市	・運用にて出た課題を踏まえ見直し	・矢作川ホットライン想定(安城市)に対応したタイムラインへの変更を検討	・矢作川ホットライン想定(安城市)に対応したタイムラインへの変更を検討	・矢作川ホットライン想定(安城市)に対応したタイムラインへの変更を検討						
			西尾市		・台風21号及び22号の対応をもとにタイムラインの検証・見直しを実施	・接近する台風の対応をもとにタイムラインの検証・見直しを実施予定	・接近する台風の対応をもとにタイムラインの検証・見直しを実施	・接近する台風の対応をもとにタイムラインの検証・見直しを実施予定					
			知立市			・タイムラインの作成	・タイムラインの検証・見直し	・引き続きタイムラインの検証・見直し					
			高浜市										
			幸田町										
			愛知県										
			西三河建設				・今年度の運用の中で課題を抽出する						
			知立建設				・境川(洪水予報河川)・猿渡川(水位周知河川)について水害タイムラインを作成する						
			豊田加茂建設										
			名古屋地方気象台										
			豊橋河川事務所					・洪水対応演習の中で、ホットライン訓練等の実施を検討	・洪水対応演習の中で、ホットライン訓練等の実施を検討				
			矢作ダム										
4) 危険管理型ハード対策【高頻度洪水・想定最大規模洪水別の取組み】													
①堤防天端の保護、堤防裏法戻の補強	・アスファルトによる天端の保護や堤防の裏法戻をブロック等で補強することにより、堤防決壊を少しでも遅らせ、避難時間を稼ぐことができるような「堤防構造の工夫」として、堤防補強を実施	令和2年度	豊橋河川事務所	・現地施工		・現地施工							
(2) 社会経済被害の最小化を目指した取組み													
1) 洪水氾濫を未然に防ぐ対策【高頻度洪水に対する取組み】													
①鵜の首狭窄部の開削に向けた取組み	・下流の堤防整備を実施	平成28年度から順次実施	豊橋河川事務所	・現地施工									
	・開削形状の検討や開削部分の関係機関との調整に着手	平成28年度から順次実施	豊橋河川事務所	・掘削形状の検討、調整									
②堤防整備		引き続き実施	豊橋河川事務所	・現地施工		・現地施工							
③河道掘削等	・浸水による工場の操業停止や主要幹線道路の物流の寸断を回避・軽減し、地域経済を支える生産拠点を考慮し、洪水氾濫を未然に防ぐ河道掘削及び樹木伐開を実施	引き続き実施	豊橋河川事務所	・現地施工									
④矢作ダム操作方法の検討	・「ダム再生ビジョン」を作成し、ダム再生の取組をより一層推進する為の方策を実施し、放流能力の増強等を施設改良によるダム再生を実施(※太字は追加)	平成28年度から順次実施	豊橋河川事務所										
	・「ダムの柔軟な運用」について、操作規則等の総点検を実施し、結果を踏まえて関係機関と調整を行い、運用の見直しを実施(※太字は追加)	平成28年度から順次実施	豊橋河川事務所	・特別防災操作に関する検討			・豊橋河川事務所での検討中						
⑤河川管理施設の適切な維持管理	・フラップ化等の無動力化を優先的に整備する対象施設を抽出し、順次整備を実施(※太字は追加)	平成29年度から順次実施	豊橋河川事務所										
			矢作ダム	・特別防災操作に関する検討			・検討した結果、変更無し						
2) 堤防の強化【高頻度洪水に対する取組み】													
①護岸整備、浸透対策の実施	・堤防の浸透に対する安全性が低い区間において、堤防強化を実施	引き続き実施	豊橋河川事務所	・現地施工									
3) 矢作ダムの堆砂対策【高頻度洪水に対する取組み】													
①堆積土砂の掘削・浚渫の実施		引き続き実施	矢作ダム				・土砂掘削を実施	・土砂掘削を実施					
②恒久堆砂対策施設の検討		引き続き実施	矢作ダム				・地質調査等を実施	・地質調査等を実施					

